

## 平成28年度 自己評価

4：十分達成できている      3：おおむね達成できている      2：やや不十分である      1：不十分である

内容	番号	観 点	評 価 (%)				4と3の 数 (%)
			4	3	2	1	
本年度の 具体的 取 組 み 等	1	校是「清新潑刺，質朴剛毅，堅忍不拔」の具現化に努め，挨拶・容儀・清掃の徹底を図り，品格ある生徒の育成に努めた。	36	62	2	0	98
	2	3年間を見通した進路指導に取り組み，個に応じた指導の工夫改善を図るとともに，難関大学受験層の育成に努めた。	33	60	7	0	93
	3	帰属意識を育てることで，母校愛や郷土愛に満ちた生徒育成に努めた。	29	62	9	0	91
	4	自主学習力の向上に努め，生徒の学力伸長を図ることができた。	26	65	9	0	91
	5	家庭や地域と連携を図り，開かれた学校づくりを推進することができた。	19	72	9	0	91
	6	新しい入試制度を見据えた授業形態等の研究を推進するなど，指導法等の改善に努めた。	23	60	16	2	83
	7	報告・連絡・相談を確実に言い，迅速かつ的確な課題解決並びに危機管理に努めた。	40	59	2	0	99
	8	健康や規律の自己管理をしつつ，活力ある態度で一丸となって教育にあたった。	45	53	2	0	98
教務 関 係	9	授業時数の確保に努めるとともに，50分の授業を効果的に行うために，授業互観等を通して指導内容・指導方法の向上に努める。	46	51	4	0	97
	10	公開授業やホームページ等での広報活動を通して，地域や小中学校との連携を密にし，面談や学級通信等をとおして家庭との連携の強化を図った。	30	56	12	2	86
生 徒 指 導	11	全職員の共通理解と生徒指導意識の高揚を図り，一つの指導方針のもとに一致協力して生徒指導・安全指導を徹底することができた。	43	53	3	0	96
	12	心の健康推進委員会やスクールカウンセラーと連携し，充実した教育相談を実施することができた。	28	66	3	3	94
進 路 指 導	13	在宅時間が確保できるように具体的・効果的な指導・助言ができた。	36	55	9	0	91
	14	大学の学部・学科の内容及び入試問題について研修を深め，十分な進路指導ができた。	35	54	11	0	89
保 健 関 係	15	学級担任・教科担任・養護教諭等との連携を強化し，生徒の心に届く適切な保健指導やヘルスカウンセリングに努めることができた。	32	65	4	0	97
	16	部活動への積極的参加を促し，「文武両道」の精神を育て，部活動と勉強のけじめをつけさせることができた。	40	54	5	0	94
事 務	17	安全で学びやすい学習環境づくりのため，教室その他の施設設備の点検・整備が十分にできた。	41	57	2	0	98
努 1 力 学 点 年	18	高校生としての基本的な生活習慣を身につけさせることができた。	16	79	5	0	95
	19	自主的な学習態度を涵養し，基礎学力を充実させることができた。	16	68	16	0	84
努 2 力 学 点 年	20	中堅学年としての自覚を持たせ，学校行事・生徒会活動に積極的に参加する姿勢を養うことができた。	32	68	0	0	100
	21	自主的・積極的な学習態度を確立させ，基礎学力を発展・充実させることができた。	21	74	5	0	95
努 3 力 学 点 年	22	最高学年としての自覚を持ち，諸行事や諸活動の中心となって責任ある行動がとれるように指導できた。	68	32	0	0	100
	23	自主的・積極的な学習態度を確立させ，生徒の多様な進路希望実現に足る学力の伸長を図らせることができた。	37	63	0	0	100